I-O DATA

B-MANU201203-03
M-MANU200686-03

# LAN DISK HDL-C シリーズ 取扱説明書

**重要** 電源を切るときは…

必ず、本製品背面の[POWER]ボタンを、[STATUS]ランプが点滅するまで長押ししてください。

! 電源を切るときにご注意ください
動作中に本製品のシャットダウンを完了せずに、電源ケーブルを抜いたり、スイッチ付きタップのスイッチをOFFにするなどして電源を切らないでください。故障の原因になったり、データが消失する恐れがあります。

! 長期間使用しない場合
ACアダプターをコンセントから外しておくことをおすすめします。

**重要** フォーマットについて

USB接続モードで本製品をフォーマットしないでください。
USB接続モードでフォーマットすると、LAN接続モードで利用できなくなります。ご注意ください。

## 内容物一覧

- ☐ 本体(1台)
- ☐ LANストレートケーブル(1本)
- ☐ USBケーブル(1本)
- ☐ ACアダプター(1個)
- ☑ 取扱説明書(1枚)[本紙]

## セットアップする

本製品の使い方を選択してください。

LAN接続モードで使用する場合
下の【LANで接続する場合】をご覧ください。

USB接続モードで使用する場合
右側の【USBで接続する場合】をご覧ください。

## LANで接続する場合

### 【初期設定】 ステップ1 セットアップの準備をする

? 画面が表示されない場合
コンピューター(マイコンピュータなど)を開き、本製品を開きます。

### ステップ2 Easy Setupを実行する

❶ 本製品内の[EasySetup]をダブルクリックします。

❷ [ここをクリックしてセットアップ開始します]をクリックします。

❸ [完了]をクリックします。
※設定内容を変更する場合は、[自分で設定]ボタンをクリックし変更してください。

❹ しばらく(約15秒)お待ちになり、デスクトップに、上の2つのアイコンと【HDL-C画面で見るマニュアル】が作成されたことを確認します。

**このあと、画面上に動画マニュアルが表示されますので、そちらもご覧のうえ、設定してください。**

### ステップ3 LANで接続する

❶ Windows 7の場合 / Windows 7以外の場合

クリック
画面右下の取り外しアイコン
クリック
デバイスとプリンターを開く(O)
I-O DATA HDL-C の取り出し
クリック

? 取り外しができない場合
パソコンの電源を切ってから、取り外してください。

❷ 本製品背面 / 本製品前面
前面のランプが点滅するまで長押し ▶ 電源 OFF

❸ 本製品前面
消灯を確認して、USB ケーブルを取り外す

**以上で初期設定は完了しました。**

右上の【ネットワークから本製品にアクセスする】をご覧ください。

### ネットワークから本製品にアクセスする方法

❶ デスクトップ上の[LANDISK-xxxxxxアクセス]アイコンをダブルクリックします。

? アクセスができない場合
裏面の【困ったときには】をご覧ください。

❷ 接続すると左の画面が表示されます。(画面はWindows 7の例)
ユーザー名に「guest」を入力し、[OK]ボタンをクリックします。

入力
クリック

? パスワードについて
パスワードは入力せずに、ユーザー名のみ入力してください。

? ユーザー名について
パソコン再起動後にアクセスする場合は、毎回「guest」入力が必要になります。
ユーザー名を入力せずにアクセスする場合は、【画面で見るマニュアル】の【困ったときには】をご覧ください。

表示された[disk]フォルダー内にファイルを書き込むことができます。

共有フォルダーを設定する方法、2台目のパソコンからのアクセス方法は、【画面で見るマニュアル】をご覧ください。
※【画面で見るマニュアル】の見かたについては、本紙裏面左上をご覧ください。

### LANで接続時のご注意

■本製品は、DHCPサーバーがある環境では、自動的にDHCPサーバーよりIPアドレスが割り当てられるため、本製品のIPアドレスを設定する必要はありません。ただし、DHCPサーバーのない環境(パソコンにそれぞれ固定のIPアドレスを設定している環境)では、ネットワークに応じたIPアドレスを設定する必要があります。(設定方法は、【画面で見るマニュアル】をご覧ください。)
■本製品はローカルネットワーク上でご利用ください。本製品にグローバルIP アドレスを割り当て、直接インターネットに公開すると非常に危険です。ルーターを設置するなどして、インターネットから攻撃を受けないようにするなど、お客様にてセキュリティー確保を行ってください。
■同じネットワークに本製品を複数台導入する場合は、本製品の[IPアドレス]を別のものに変更する必要があります。(設定方法は、【画面で見るマニュアル】をご覧ください。)
■複数のパソコンを接続する場合は、ハブ(ルーターなど)が必要となります。
■無線LANで接続する場合は、無線LANアクセスポイントと無線LANアダプターを接続したパソコンが必要となります。
■LAN接続モードでご使用の場合は、本製品の時刻を正しく合わせておく必要があります。インターネットに接続可能な環境で、起動時にサーバーと同期する設定でのご使用をおすすめします。

### ネットワークで共有する場合の注意

■ファイヤーウォールソフトをお使いの場合、本製品へアクセスできない場合があります。その場合、ファイヤーウォールソフト側で、137〜139番、445番のポートにアクセス許可する設定を行ってください。
■本製品にネットワーク経由で接続の場合、最大同時接続台数は8台です。(ネットワークドライブの割り当ても同様です。)同時接続台数が増加するとパフォーマンスが低下します。
■本製品に保存できるファイルやフォルダー名は、半角255文字(全角85文字)までとなります。
※使用する文字によっては、使用可能な文字数が少なくなる場合があります。

### 共有、ユーザーの設定時の注意

■本製品出荷時に、「guest」というユーザーが作成されています。
ユーザー「guest」は、本製品出荷時に登録されているフォルダー「disk」が共有フォルダーとして初期設定されています。ネットワークに接続されているすべてのパソコンからユーザー名:guestでログインすると、「disk」フォルダーへアクセスできます。
■共有フォルダーへアクセス後、続けて他のユーザーで共有フォルダーにアクセスすることはできません。
他のユーザーでアクセスする場合は、お使いのパソコンをいったんログオフし、再度ログオンする必要があります。
■本製品に作成する共有フォルダーは、ユーザーごとにフォルダーの共有設定を行うことで、各フォルダーにアクセスが可能となります。
ただし、USB接続モードでは、すべての共有フォルダーにアクセスできますのでご注意ください。
■本製品に登録可能なユーザー数は最大16個まで、共有フォルダー数は1ユーザーあたり最大16個までとなります。
■ユーザー名には数字のみの名称は設定できません。
■LAN DISKの名前およびワークグループ名は、数字で始まる名称は使用できません。
■共有名に、スペースは使用できません。
■設定時に使用できる文字や文字数には制限があります。詳細は、【画面で見るマニュアル】をお読みください。

## USBで接続する場合

### パソコンに接続する

! USB接続モードで使用する場合
本製品にLANケーブルは接続しないでください。

! 通常のハードディスクとして使用できます。
[コンピューター]([マイコンピュータ]など)から、本製品を開いても使用できます。

### パソコンから取り外す

? 取り外しができない場合
起動中のソフトウェアを終了して再度お試しください。
※それでも取り外しができない場合は、パソコンの電源を切ってから、取り外してください。

### USBで接続時のご注意

■USB 2.0インターフェイスでの動作は、弊社製USB 2.0インターフェイスにおいて確認を行っております。
その他のインターフェイスとの動作対応については、各インターフェイスメーカーにお問い合せください。
■USB 2.0でご使用いただくには、USBポートおよびOSがUSB 2.0に対応している必要があります。
対応していない場合は、USB 1.1として動作します。
■本製品を添付のUSBケーブルでパソコンに接続する場合、右のフォルダーおよびファイルが表示されます。
次のアプリケーション、フォルダー、ファイルは消去しないでください。
[disk]、[SupportSoft]、[EasySetup]、[Magical Finder]
※本製品をUSB接続モード時にフォーマットしないでください。

名前
disk
SupportSoft
EasySetup
MagicalFinder

■USB接続モードで保存したデータをLAN接続モードでも使用する場合は、LAN接続モードで作成したフォルダーにデータを保存する必要があります。
■1ファイルで4GB以上あるファイルは、保存できません。

## 画面で見るマニュアルの見かた

本製品の利用方法など詳しい説明については、【画面で見るマニュアル】(PDF)をご覧ください。
※【HDL-Cシリーズ画面で見るマニュアル】を見るには、ご利用のパソコンにAdobe Readerがインストールされている必要があります。インストールされていない場合は、Adobe社のホームページよりAdobe Readerを入手してください。

デスクトップにある【HDL-C 画面で見るマニュアル】をクリックするとご覧になれます。
デスクトップに【HDL-C 画面で見るマニュアル】が無い場合は、下の手順でご覧ください。

HDL-C 画面で見るマニュアル

Windows 7での表示例

### デスクトップに【HDL-C 画面で見るマニュアル】が無い場合

1. 本製品をパソコンにUSB接続します。

本紙表面右上の【USBで接続する場合】→【パソコンに接続する】をご覧ください。

2. [SupportSoft]フォルダー内の[HDL-C 画面で見るマニュアル]をクリックします。

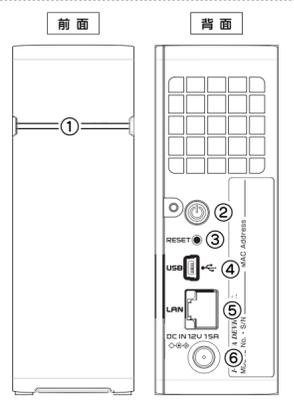
## 動作環境

本製品は、「LANインターフェイス及びUSBポートを搭載し、TCP/IPが正常に動作するパソコン」に対応しています。
また、以下のOSでご使用の場合のみ、サポート対象とさせていただいております。
・Windows® 7(32ビット版/64ビット版)　・Windows Vista®(32ビット版/64ビット版)　・Windows® XP

本製品の設定画面を開くには、Internet Explorer バージョン6.0以上が必要です。USB接続時は設定画面は開くことができません。LAN接続の状態でのみ開くことができます。

## 各部の名称・機能

前面　背面

①　②　RESET ③　USB ④　LAN ⑤　DC IN 12V 1.5A ⑥

| 名　称 | 機　能 |
|---|---|
| ①[STATUS]ランプ | 本製品の状態を示します。下の表をご確認ください。 |
| ②[POWER]ボタン | 本製品の電源を入/切します。 |
| ③[RESET]ボタン | 本製品のLAN接続モードの設定を初期化します。※LAN接続モード時のみ動作します。(USB接続モード時は動作しません。) ※初期化方法は、【画面で見るマニュアル】をご覧ください。 |
| ④USBポート | 添付のUSBケーブルを接続します。※本製品とパソコンをUSBで接続し、USBハードディスクとして使用できます。 |
| ⑤LANポート | 添付のLANケーブルを接続します。 |
| ⑥DCジャック | 添付のACアダプターを接続します。 |

▼[STATUS] ランプの状態

| 緑 | 赤 | 状態 |
|---|---|---|
| 消灯 | 消灯 | 電源OFF |
| 点灯 | 点灯 | 起動処理中 |
| 点灯 | 消灯 | 通常動作中 |
| 点滅 | 点滅 | シャットダウン処理中 |
| 点灯 | 点滅 | DHCP取得エラー(LAN接続モード時のみ) ※詳しくは、【画面で見るマニュアル】をご覧ください。 |
| 消灯 | 点灯 | エラー発生 |

**本製品の置き方について**
本製品は、横置き、縦置きに対応しています。
ゴム足部分を下にしてご使用ください。

## 困ったときには

※本紙に掲載されていない疑問やトラブルについては、画面で見るマニュアルの【困ったときには】をご覧ください。
画面で見るマニュアルの見かたについては、上の【画面で見るマニュアルの見かた】をご覧ください。

### 本製品が正常に認識されない

→LAN接続の場合、LANケーブルおよびACアダプターが正しく接続されていることをご確認ください。
→USB接続の場合、USBケーブルおよびACアダプターが正しく接続されていることをご確認ください。

### ランプが正常に点灯しない

●[STATUS]ランプが点灯しない場合
ACアダプターが正しく接続されていることをご確認ください。また、[POWER]ボタンを押してみてください。

●[STATUS]ランプが緑点灯かつ赤点滅したままの場合
→LAN接続の場合、LANケーブルが正しく接続されていることをご確認ください。
→LAN接続の場合、DHCPサーバーが正常に動作していることを確認して、本製品の電源を入れ直してください。
※DHCPサーバーの確認方法は、【画面で見るマニュアル】(「困ったときには」(セットアップ時のトラブル)をご覧ください。
DHCPサーバーを使用していない場合、または、DHCPサーバーを使用している環境でもランプが緑点灯かつ赤点滅したままの場合は、【画面で見るマニュアル】(「困ったときには」(本製品起動時のトラブル)をご覧ください。
→USB接続の場合、USBケーブルが正しく接続されていることをご確認ください。

### 本製品をネットワークドライブに割り当てたい

本製品をネットワークドライブに割り当てると、[コンピューター]([マイコンピュータ]など)上からかんたんにアクセスできます。
※LAN接続モード時のみ設定可能です。

#### ネットワークドライブの割り当て方法

▼Windows 7の画面例

1. 


本製品の共有フォルダの一覧を開き、[disk]フォルダを右クリックし、表示されたメニューの[ネットワークドライブの割り当て]をクリックします。

2. 


ネットワークドライブを割り当てます。
①[ドライブ]で本製品に割り当てる文字を選びます。(画面例では、Lを選択しています。)
②[ログオン時に再接続する]にチェックを付けます。
③[完了](または[OK])ボタンをクリックします。
※ドライブの割り当てが完了すると、割り当てられたドライブのウィンドウが表示されます。

3. disk (¥¥landisk-　　) (L:)
空き領域 11.1 GB/11.1 GB

[コンピューター]([マイコンピュータ]など)を開いて、割り当てられたドライブが認識されていることをご確認ください。ネットワークドライブは、パソコンのハードディスクと同様にアクセスできます。

### 「LANDISK-xxxxxxアクセス」アイコンをダブルクリックしてもアクセスできない

●本製品の電源が入っているか([STATUS]ランプが緑点灯しているか)、LANケーブルがLANポートに接続されているか確認してください。
(パソコンを接続しているポートのランプが点灯または点滅していることも確認してください。)
※[STATUS]ランプが緑点灯かつ赤点滅したままの場合は、【?ランプが正常に点灯しない】をご覧ください。
●セキュリティー関連のソフトウェアのファイヤーウォール機能を無効にすると検索される場合があります。詳しくは、セキュリティー関連のソフトウェアメーカーにお問い合わせください。
●お使いのパソコンのIPアドレスが「192.168.1.xxx」に設定されている環境で、本製品のIPアドレスが「192.168.0.200」に設定されているなど、ネットワークアドレス(セグメント)が合っていないことが考えられます。本製品のIPアドレスの設定を、お使いのネットワーク環境にあわせて設定してください。
●複数のネットワークインターフェイスが有効だと見つからない場合があります。
使用するネットワークインターフェイス以外を無効にしてお試しください。

### 本製品の設定画面を開きたい

設定画面では次のような設定を行うことができます。詳しくは、【画面で見るマニュアル】をご覧ください。
・共有フォルダーの使い方(アクセス制限の設定)　・困ったときには　・データのバックアップ
・その他の詳しい使い方

#### 設定画面の開き方

1. 


デスクトップ上に作成された[LANDISK-xxxxxxWEB設定画面]アイコンを起動します。

2. ユーザー名「admin」、パスワードを入力後(出荷時はパスワードは設定されていません)、[OK]ボタンをクリックします。
しばらくすると、設定画面が表示されます。

### 設定画面が開けない

●本製品の電源が入っているか([STATUS]ランプが点灯しているか)、LANケーブルがLANポートに接続されているか確認してください。
(パソコンを接続しているポートのランプが点灯または点滅していることも確認してください。)
●セキュリティ関連のソフトウェアのファイヤーウォール機能を無効にすれば、開ける場合があります。詳しくは、セキュリティ関連のソフトウェアメーカーにお問い合わせください。
本製品の設定終了後に、ファイヤーウォール設定を戻してください。
●本製品に固定のIPアドレスを設定した場合は、Webブラウザーのアドレス欄に、「http://xxx.xxx.xxx.xxx」(本製品に設定したIPアドレス)を入力し、[Enter]キーを押します。

## ユーザー登録とサポートソフトのダウンロード

ユーザー登録やサポートソフトのダウンロードは、次のサイトで行えます。その際は、シリアル番号(S/N)が必要です。シリアル番号(S/N)は本製品に貼られているシールに「ABC0987654ZX」のように印字してあります。

- ・ユーザー登録　http://www.iodata.jp/regist/
- ・サポートソフトのダウンロード　http://www.iodata.jp/lib/
- ・バックアップソフトのダウンロード　http://www.iodata.jp/kaiteki/
- ・本製品関連情報の入手　http://www.iodata.jp/support/product/hdl-c/

## 安全のために

お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

**● 警告および注意表示**

| | |
|---|---|
| ⚠危険 | この表示の注意事項を守らないと、死亡または重傷を負う危険が生じます。 |
| ⚠警告 | この表示の注意事項を守らないと、死亡または重傷を負うことがあります。 |
| ⚠注意 | この表示の注意事項を守らないと、けがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。 |

### ⚠ 危険

**本製品を修理・改造・分解しない**
火災や感電、破裂、やけど、動作不良の原因になります。

### ⚠ 警告

**雷が鳴り出したら、本製品や電源ケーブルには触れない**
感電の原因になります。

**ぬらしたり、水気の多い場所で使わない**
火災・感電の原因になります。
・お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺でのご使用は、特にご注意ください。
・水の入ったもの(コップ、花びんなど)を上に置かないでください。

**故障や異常のまま、つながない**
本製品に故障や異常がある場合は、必ずつないでいる機器から取り外してください。
そのまま使うと、火災・感電・故障の原因になります。

**本製品の取り付け、取り外し、移動は、必ずパソコン本体・周辺機器および本製品の電源を切り、コンセントからプラグを抜いてから行う**
電源コードを抜かずに行うと、感電の原因になります。

**煙がでたり、変なにおいや音がしたら、すぐに使うのを止める**
そのまま使うと火災・感電の原因になります。

**本製品の周辺に放熱を妨げるような物を置かない**
火災の原因になります。

#### 電源(AC アダプター・ケーブル・プラグ)について

**ACアダプターや接続ケーブルは、添付品または指定品のもの以外を使わない**
ケーブルから発煙したり火災の原因になります。

**AC100V(50/60Hz)以外のコンセントにつながない**
発熱、火災の恐れがあります。

**ケーブルにものをのせたり、引っ張ったり、折り曲げ・押しつけ・加工などはしない**
火災、感電の原因になります。

**ゆるいコンセントにつながない**
電源プラグは、根元までしっかりと差し込んでください。根元まで差し込んでもゆるみがあるコンセントにはつながないでください。発熱して火災の原因になります。

**電源プラグを抜くときは電源ケーブルを引っ張らない**
電源プラグを持って抜いてください。電源ケーブルを引っ張るとケーブルに傷が付き、火災や感電の原因になります。

**添付のACアダプターや接続ケーブルは、他の機器につながない**
添付の電源ケーブルおよびACアダプターは本製品専用です。他の機器につなぐと、火災や感電の原因になります。

**煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐにコンセントからプラグを抜く**
そのまま使うと火災・感電の原因になります。

**じゅうたん、スポンジ、ダンボール、発泡スチロールなど、保温・保湿性の高いものの近くで使わない**
火災の原因になります。

**熱器具のそばに配線しない**
ケーブル被覆が破れ、火災や感電、やけどの原因になります。

### ⚠ 注意

**本製品を踏まない**
破損し、けがの原因になります。特に、小さなお子様にはご注意ください。

#### 電源(AC アダプター・ケーブル・プラグ)について

**人が通行するような場所に配線しない**
足を引っ掛けると、けがの原因になります。

**長時間にわたり一定個所に触れ続けない**
本製品を一定時間使うと、本製品が熱く感じる場合があります。安全設定機関の仕様に準拠するように設計されていますので、適切な使用環境で安全面での問題は起こりません。
ただし、長時間にわたり一定個所に触れ続けると、低温やけどを起こす恐れがあります。

## 使用上のご注意

**本製品は精密機器です。突然の故障等の理由によってデータが消失する場合があります。万が一の場合に備え、定期的に「バックアップ」を行ってください。**
**弊社では、いかなる場合においても記録内容の修復・復元・複製などはいたしません。**
**また、何らかの原因で本製品にデータ保存ができなかった場合、いかなる理由であっても一切その責任は負いかねます。**

**バックアップとは**
ハードディスクなどに保存されたデータを守るために、別の記憶媒体(ハードディスク、やBD・DVDメディアなど)にデータの複製を作成することをいいます。外付ハードディスクなどにデータを移動させることは「バックアップ」ではありません。
同じデータが2か所にあることではじめて「バックアップ」をした事になります。万一、故障や人為的なミスなどで、一方のデータが失われても、残った方のデータは使えるので安心です。不測の事態に備えるためにも、ぜひバックアップを行ってください。
本製品では、次のソフトウェアでバックアップを行うことができます。→Sync with、EasySaver 3 LE
※ソフトウェアは、弊社ホームページからダウンロードできます。(http://www.iodata.jp/kaiteki)

●本製品内蔵ハードディスクは、FAT32でフォーマットされています。本製品を、USB接続モード時にフォーマットしないでください。
フォーマットを行う場合は、必ずLAN接続モードで行ってください。
●本製品は、USB接続・LAN接続に対応しています。USB接続モードとLAN接続モードを同時に使うことはできません。
●USB接続・LAN接続を切り替える場合は、本製品の電源を切り、ケーブルをつなぎかえる必要があります。
●USB接続モード、LAN接続モードの両方で同じフォルダーを使用したい場合は、LAN接続モードでユーザーに対し、フォルダーの共有設定を行う必要があります。
●本製品はハードディスクの中にサポートソフトが入っています。フォーマットを実行するとサポートソフトも消去されます。
フォーマットを行った場合は、弊社ホームページ(http://www.iodata.jp/lib/)からサポートソフトをダウンロードしてください。
●設定画面で表示されるハードディスク使用領域とWindowsからネットワークドライブに割り当ててプロパティから見た使用領域の値は異なります。
本製品で使用するファームウェアの表示における仕様で、ハードディスク側には問題はありません。正しい使用領域は、本製品の設定画面からご確認ください。
●LAN接続モードで保存した4GB以上のファイルは、USB接続モードでは読み出すことはできません。LAN接続モードで保存した4GB以上のファイルは、USB接続モードではフォルダーで表示され、読み出しできません。LAN接続モードで読み出してください。
●本製品の電源を入れ直す場合は。電源を切った後、5秒以上待ってから電源を入れてください。
●スタンバイ、休止、スリープ、サスペンド、レジュームなどのパソコンの省電力機能はご利用いただけません。
●本製品にソフトウェアをインストールしないでください。OS起動時に実行されるプログラムが見つからなくなる等の理由により、ソフトウェア(ワープロソフト、ゲームソフトなど)が正常に利用できない場合があります。
●操作中(設定の変更やファイルのコピー中など)に本製品の電源を切ったり、ケーブルを抜いたりしないでください。また、停電等で急に本製品の電源が切れることが無いようにご注意ください。故障の原因になったり、データを消失するおそれがあります。

### ラジオやテレビの近くで使用する場合のご注意

この装置は、クラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI-A

### 故障を防ぐために以下にご注意ください。

●本製品は以下のような場所で保管・使用しないでください。
《使用時/保管時》
・振動や衝撃の加わる場所　・直射日光のあたる場所　・湿気やホコリが多い場所　・温度差の激しい場所　・熱の発生する物の近く(ストーブ、ヒータなど)　・強い磁力電波の発生する物の近く(磁石、ディスプレイ、スピーカ、ラジオ、無線機など)　・水気の多い場所(台所、浴室など)　・傾いた場所　・腐食性ガス雰囲気中(Cl2、H2S、NH3、SO2、NOXなど)　・静電気の影響の強い場所
《使用時のみ》
・保温、保湿性の高いものの近く(じゅうたん、スポンジ、ダンボール、発泡スチロールなど)
・製品に通気孔がある場合は、通気孔がふさがるような場所
●本製品は精密部品です。以下の注意をしてください。
・落としたり、衝撃を加えない　・本製品の上に水などの液体や、クリップなどの小部品を置かない
・重いものを上にのせない　・本製品のそばで飲食・喫煙などをしない
●アクセスランプ点灯／点滅中に電源を切ったり、パソコンをリセットしないでください。
故障の原因になったり、データが消失するおそれがあります。
●本体内部に液体、金属、たばこの煙などの異物が入らないようにしてください。

### お手入れについて

●本体についた汚れなどを落とす場合は、柔らかい布で乾拭きしてください。
●洗剤で汚れを落とす場合は、必ず中性洗剤を水で薄めてご使用ください。
●ベンジン、アルコール、シンナー系の溶剤を含んでいるものは使用しないでください。
●市販のクリーニングキットを使用して、本製品のクリーニング作業を行わないでください。故障の原因になります。

## 廃棄や譲渡の際のご注意

**データ消去ソフト等を利用し、データを完全消去してください。**

●ハードディスクに記録されたデータは、OS上で削除したり、ハードディスクをフォーマットするなどの作業を行っただけでは、特殊なソフトウェアなどを利用することで、データを復元・再利用できてしまう場合があります。
その結果として、情報が漏洩してしまう可能性もありますので、情報漏洩などのトラブルを回避するために、データ消去のソフトウェアやサービスをご利用いただくことをおすすめします。

**ハードディスク上のソフトウェアについて**
ハードディスク上のソフトウェア(OS、アプリケーションソフトなど)を削除することなくハードディスクを譲渡すると、ソフトウェアライセンス使用許諾契約に抵触する場合があります。

●本製品を廃棄する際は、地方自治体の条例にしたがってください。



## アフターサービス

ご提供いただいた個人情報は、製品のお問合せなどアフターサービス及び顧客満足度向上のアンケート以外の目的には利用いたしません。また、これらの利用目的の達成に必要な範囲内で業務を委託する場合を除き、お客様の同意なく第三者へ提供、または第三者と共同して利用いたしません。

### お問い合わせについて

**必ず以下の内容をご確認ください**

**添付CD-ROM内にある『画面で見るマニュアル』の[困ったときには]を参照**

**弊社サポートページのQ&Aを参照**
➡ http://www.iodata.jp/support/

**最新のドライバーソフト等をダウンロード**
➡ http://www.iodata.jp/lib/

**それでも解決できない場合は、サポートセンターへ**

**電話：** 東京　03-3254-1144　金沢　076-260-3644
**FAX：** 東京　03-3254-9055　金沢　076-260-3360
※受付時間　9：00～17：00　月～金曜日（祝祭日をのぞく）
**インターネット：** http://www.iodata.jp/support/

< ご用意いただく情報 >　製品名 / パソコンの型番 / OS

### 修理について

修理をご依頼される場合は、以下の要領でお送りください。

●氏名　●住所　●電話番号
●FAX 番号　●メールアドレス　●症状

※メモの代わりにWeb掲載の修理依頼書を印刷してご利用いただくと便利です。

**梱包は厳重に!**
弊社到着までに破損した場合、有料修理となる場合があります。

紛失をさける為 **宅配便・書留ゆうパック** でお送りください。

**〒920-8513**
**石川県金沢市桜田町2丁目84番地**
**株式会社　アイ・オー・データ機器　修理センター 宛**

●送料は、発送時はお客様ご負担、返送時は弊社負担とさせていただいております。
●有料修理となった場合は先に見積をご案内いたします。(見積無料)
金額のご了承をいただいてから、修理をおこないます。
●内部データは厳密な検査のため、消去されます。何卒、ご了承ください。
バックアップ可能な場合は、お送りいただく前にバックアップをおこなってください。弊社修理センターではデータの修復はおこなっておりません。
●お客様が貼られたシール等は、修理時に失われる場合があります。
●保証内容については、保証規定に記載されています。
●修理品をお送りになる前に製品名とシリアル番号(S/N)を控えておいてください。

修理について詳しくは… http://www.iodata.jp/support/after/



本社サポートセンター：〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
ホームページ：http://www.iodata.jp/support/
2010.11.5 発行